

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 3 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	29	一人ひとりの思いや意向の把握について、情報の共有化や記録の整理について工夫が出来ていない。	思いや意向の情報を共有し、要望などで具体的に対応できることであれば、応じていく。	思いや意向を伺えば、記入するよう記録用紙を準備する。センター方式を活用する。具体的な要望に対応していく。	6ヶ月
2	26	介護計画やモニタリングについて職員への周知徹底が出来ていない。	介護計画やモニタリングを職員全員が理解する。	記録の仕方を工夫し理解しやすくする。計画と実践内容を関連付けるように変えていく。	6ヶ月
3	40	3食ともホームで調理を行っているが、調理したものを職員と一緒に食べる機会がない。	入居者・家族の方と食事を食べる機会を作る。	おやつ時間やあらかじめ予定を立てて一緒に食事をするようにしていく。徐々に機会を増やし、毎日・毎食一緒に食事が出来るように取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。